

世帯と人口  
(平成2年3月1日)  
世帯 33,599 (+87)  
人口 104,007人 (+228)  
男 53,364人 女 50,643人

# 広報えびな

編集・発行  
海老名市役所広報広聴課  
〒243-04  
神奈川県海老名市勝瀬175  
☎ (0462) 31・2111

## 会場は中央公民館など

開催日は  
4月21日・22日

### 活動成果を発表

春のイベントとして定着した公民館まつりは、公民館講座から生まれたOB会や、中央公民館を学習の場としている団体の発表の場として、八年前から行われてきました。今回は、中央公民館、市文化会館、市総合福祉会館、市図書館などを会場に、また、バザー

「天空の城ラピュタ」『となりのトトロ』の宮崎 駿監督作品

入場無料 映画会  
第8回公民館まつり  
魔女の宅急便

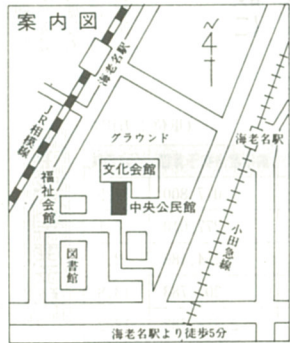
日時 ①4月21日14時・15時 ②4月22日10時・11時半と14時10分・15時40分  
会場 海老名市文化会館ホール  
申し込みは、電話または直接中央公民館(☎32・3231)へ。

《解説》黒猫のジジと一緒に旅に出た魔女のキキが、さまざまな出来事を通じて成長していく過程が感動的に描かれています。

四月二十一日(土)、二十二日(日)の両日、第八回公民館まつりが中央公民館など四会場で開催されます。市中央公民館を利用しての各種団体の活動成果や、楽しい催し物ぞ、ご家族でお楽しみください。

# 自信作がいつぱい

公民館まつり



六十一団体が日ごろの成果を発表します。

売と同時に売の切れが跳出す。去年は、販売が人気が高くての真物も味はアツい」と評判でした。



見事な作品群に感嘆の声が... (写真は去年の展示部門)

催し物部門では、子供から大人まで楽しめるアニメ「魔女の宅急便」が市文化会館で上映されるほか、市総合福祉会館では厚木東高校生徒による人形浄瑠璃の上演、太極拳やヨガの公開練習が行われます。

何か覚えて帰りたい、という人のためには、だれでも簡単に操作できるパソコンコーナー(パソコンパビリオン)やソーシユ作りの実演、祝儀袋などの制作を学べる一日教室などがあります。会場を一回りしたあとに、お茶席で一服するのも、また一興。ぜひ、お楽しみください。

●事前に申し込みを  
四月二十二日、午前10時から市総合福祉会館で染色工芸家加藤千代子さんを講師に迎える「公民館まつり一日教室(袋物の制作)」を行います。定員は三十人、費用は約千円。参加希望者は四月十四日までに往復ハガキにて住所、氏名、電話番号を記入し、中央公民館(上掲476-12)で同公民館にご連絡ください。

| 日      | 時間          | 内容                        | 会場     |
|--------|-------------|---------------------------|--------|
| 21・22日 | 10:00~15:00 | 野菜と果物の販売(青空市)             | 駐車場    |
| 22日    | 12:00~      | うどん軽食                     | 中央公民館  |
| 22日    | 10:00~      | ケーキと紅茶軽食                  | 中央公民館  |
| 22日    | 10:00~      | ケキと紅茶軽食                   | 中央公民館  |
| 22日    | 13:00~      | あんけい(バザー)、サタケ寿司(バザー)      | 総合福祉会館 |
| 22日    | 12:00~      | クッキー(バザー)、いなり寿司(バザー)      | 総合福祉会館 |
| 21日    | 13:00~      | パン(バザー)                   | 総合福祉会館 |
| 21日    | 12:00~      | 酒まんじゅう(バザー)、アモンドクッキー(バザー) | 総合福祉会館 |
| 21日    | 10:00~      | マドレーヌ(バザー)、アモンドクッキー(バザー)  | 総合福祉会館 |

| 日   | 時間          | 内容  | 会場     |
|-----|-------------|---|--------|
| 22日 | 10:00~15:00 | 日本画、油絵、水彩画、水墨画、生け花  | 文化会館   |
| 22日 | 10:00~      | 公民館コーナー(写真展・平成元年度公民館講座作品) 書道、華道、手芸、焼、鎌倉彫、仏彫り、手作り絵本、絵画、天体写真、木彫り、障工芸、陶芸 | 中央公民館  |
| 22日 | 10:00~      | 編み物、洋裁、生け花、パッチワーク、仏語、文集、その他   | 中央公民館  |
| 22日 | 10:00~      | キャンクラフト   | 公民館入口  |
| 22日 | 10:00~      | 和紙人形、革工芸、仏彫刻、かなへん習字、書道  | 総合福祉会館 |

| 日   | 時間          | 内容                | 会場      |
|-----|-------------|-------------------|---------|
| 22日 | 13:00~15:30 | おはなし会             | 図書館     |
| 22日 | 14:30~15:30 | ヨガ公開練習            | 総合福祉会館  |
| 22日 | 13:00~14:15 | 人形浄瑠璃「経本太功記 尼崎の段」 | 総合福祉会館  |
| 22日 | 10:00~15:00 | 公民館一日教室「袋物の制作」    | 総合福祉会館  |
| 22日 | 13:00~14:30 | 朗読発表「秘められた文」      | 中央公民館   |
| 22日 | 10:00~15:00 | お茶席「一服いかがですか」     | 中央公民館   |
| 22日 | 10:00~15:00 | 開基特林自由対局          | 中央公民館   |
| 22日 | 10:00~15:00 | ソーシユ作りの実演とバザー     | 1階ロビー   |
| 22日 | 10:00~15:00 | パソコンパビリオン         | 1階ロビー   |
| 22日 | 13:30~14:00 | 器楽演奏              | 文化会館ホール |
| 22日 | 12:50~13:20 | ギター演奏             | 文化会館ホール |
| 22日 | 10:00~15:30 | 「魔女の宅急便」          | 文化会館ホール |
| 21日 | 14:00~15:30 | 公民館まつり映画会         | 文化会館ホール |

催し物







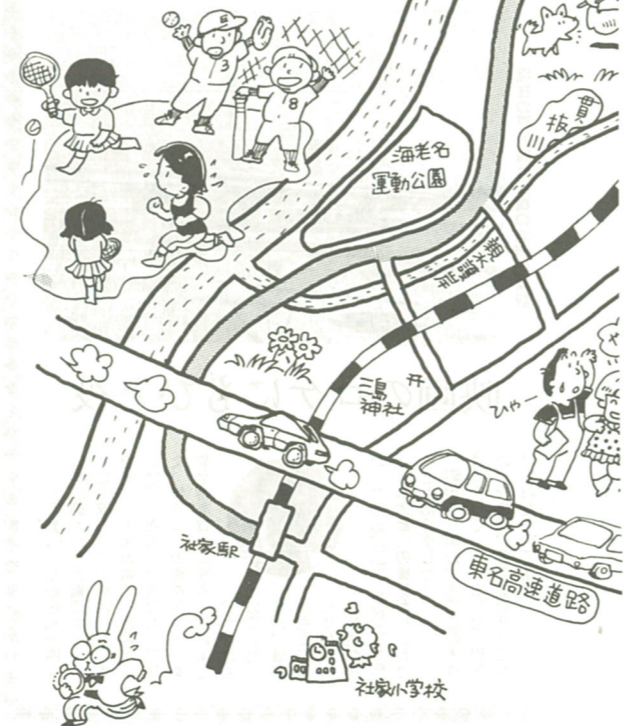
# 相模川で



直接水に触れられる親水護岸

## 運動公園と親水護岸

厚木駅から南は相模川の堤防上の道。この道をしばらく行くと右側に無名運動公園、左側に貫抜川が見えてきます。運動公園は、広さ約十六ヘクタール。公園内には、テニスコート、野球場、総合体育館のほか、緑豊かな森林広場や芝生広場があります。また、今年七月から屋内プールの利用が開始されます。各種のスポーツに汗を流したり、芝生の上でくつろいだり、家族そろって楽しめる。運動公園に沿って貫抜川が流



## 海老名の坂 (46) はまてんざが浜天坂

上大谷の神明社の境内南縁を東方に上る坂を「浜天坂」といふ。上りと頂点近くに五段の石段を持つ珍しい坂である。幅員一・二メートル、全長約六十メートル、縁付きの舗装路で、民家の急な常口といった感じがある。もとは「女坂」といって、神明社の本殿や神楽殿へ重い物を運び上げるのに利用されたものだったといふ。上り切れば神明社の裏参道に通ずるが、途中右手に道をたぐれば、すぐ大谷児童館に出る。坂の入口左手の境内に、総高約八十三センチ

四十五センチほどの「浜天坂」と刻まれた碑が建っている。裏面に、「昭和四十三年四月吉日此処に階段を築きし 浜天坂と名付ける 寄贈者 大谷浜田出身 藤沢市川原町五丁目五番 藤沢市川原町五丁目五番 藤沢市川原町五丁目五番 藤沢市川原町五丁目五番」とある。この坂が個人の寄付によって整備された際、初めて「浜天坂」と命名したといふのである。市内では最も新しい坂地名である。その名は「この地の小字天神から上浜田へ抜ける坂」という意を表したものと推定でき、このすぐ南に交通量の多い無名坂があるが、むしろこちらの坂に譲りたいという名前である。天神といふ小字名は、浜天坂の南方百メートル所に、学園の神様である菅原道真公をまつた天満宮があるに由来する。神明社のある丘陵の緩やかな東側に上浜田であるが、下浜田と合わせた「浜田」といふ地名は、古東海道の駅家があったという古い集落名である。延喜五年(九〇五年)に編纂された「延喜式」といふ古書に、「相模国厚木 坂本廿二丁目 小総・真輪・浜田各十二足」とあるといふから、少なくとも平安初期以前にその名が存在していたのではなかつたか。そして、その地名の由来が本当のところよくわからな



坂の入口左手にある浜天坂の碑

にいたり、それに添って細長く続いた谷戸付がある。その北に後世名付られたであろう上打越にまで少し水田が伸びているが、すぐ谷戸はほとんど「果」という意味があるの「谷戸田」が広がる所と解せようである。しかし、これはあくまで文字面からの推定で、牽強附会のものではないが、今のところ十分説得力ある起源説はないようである。

## 三島神社

運動公園の南にある三島神社には、次のような話が伝えられています。今から約五十年前、三島神社の境内に断崖千仞、周田十二の神木がありました。大蛇が住んでいました。ある日、農家のおかみさんが神社の近くで行方不明になり、村人は大蛇に食べられたのだと噂しました。その年、空は晴れ風もない昼間、突然神木が火を吹き中の大蛇は死んでしまいました。これは、神様が人を食いた大蛇を罰したのだと言われています。



# 郷土の春みつけよう

## 史跡巡りの「小さな旅」

家にもりがわった冬も過ぎ、水ぬるむ季節になりました。太陽、暖かきせらぎの中、家族揃って相模川沿いを散策して、春の訪れ、を実感してみたいかがですか。そこで今回は「郷土から」や「むかしはなし」を題材にして、北は上郷の馬船橋、南は社家の三島神社までの散策コースを作ってみました。「コース」を参考にして、心ゆく相模川で楽しい春の一日をお過ごしください。

## 有鹿神社

上郷の馬船橋から馬船橋沿いの南に下り水道橋を過ぎると、大木に囲まれた有鹿神社があります。この有鹿神社は、「有鹿様の水もらい」といふ伝説が伝えられています。稲作には水がなければなりません。農民にとって水の確保は昔から死活問題でした。天正三年(一五七五年)、神皇正統記(河原口)住職慶隆の夢に立って、「よい水源を教えるか



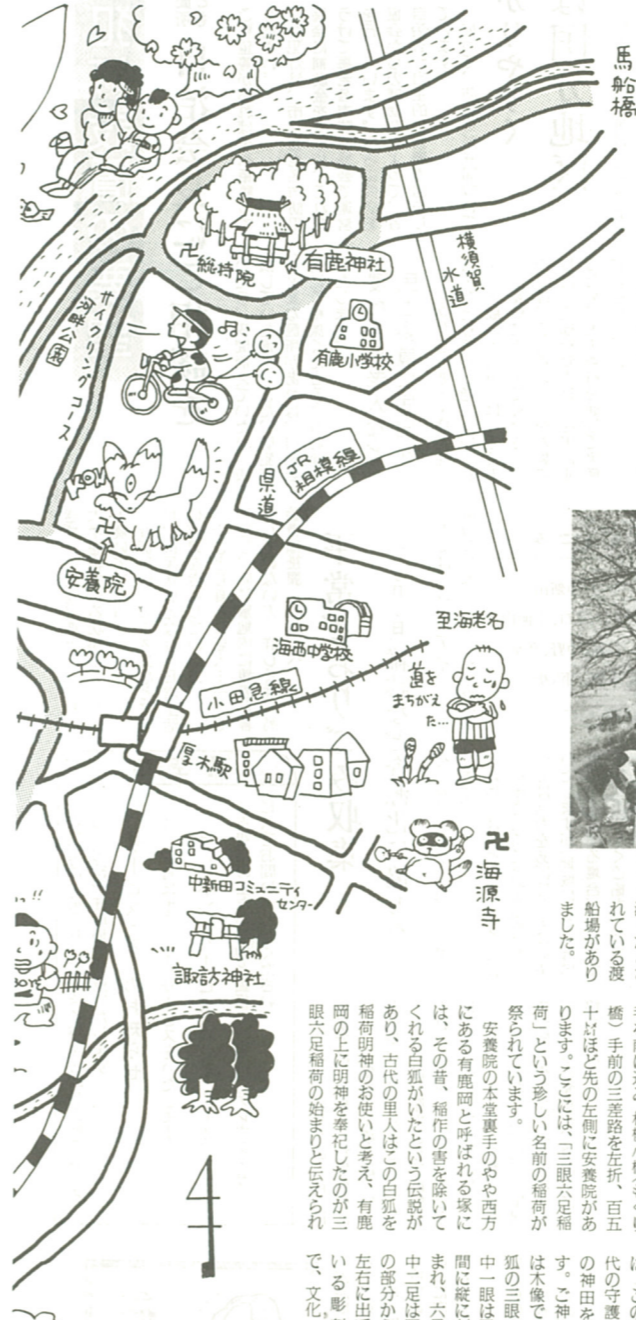
花見でにぎわう河畔公園

## 河畔公園

有鹿神社から南へ下り相模川へ出て見ると、そこには相模川に沿って南北に広がっている河畔公園があります。河畔公園は「さくら並木商店街(東相模大谷)」「清水寺公園(園分)」と並び、市内の桜の名所です。園内には約百二十本の桜の木(ツメヨシ)が植えられており、お花見の時期は家族連れなどで賑わいます。近くには渡辺山も渡ったとされている渡辺山があります。

## 安養院

河畔公園から相模川沿いの土手を南に進み、相模小橋も渡り、手前の三ツ釜を折、百五十メートル先の左側に安養院があります。この安養院は、三眼六足稲荷の神田を掛け奉ったといわれています。稲荷の三眼は、安養院の本堂裏手のやや西方にある稲荷と呼ばれます。稲荷の三眼は、その昔、稲作の害を除去してくれる白狐がいたという伝説があり、古代里人は、白狐を稲荷明神のお使いと考え、有鹿岡の上に明神を奉祀したのが三眼六足稲荷の始まりと伝えられています。



三眼六足稲荷を祭っている社



野鳥もいます! バードウォッチングで散策の楽しさも倍増

歩き疲れたら、ちょっと足を止めて周りを見てください。ふだん気づかない野鳥の姿が目に入るはず。市内には約120種の野鳥がいるといわれています。これらの野鳥を生態別にみると、相模川などの丘陵地の野鳥、田園や市街地などの平地の野鳥、相模川などの河川の野鳥に分けられます。相模川とその支流にはコイサギ(サギ科)、コチドリ(チドリ科)、イワツバメ(ツバメ科)やカルガモ(カモ科)のほかにも、浅瀬で釣人のようにじっと魚を狙っているササゴイ(サギ科)などが見られます。こうした野鳥の中には自然環境の変化に生活様式を変えた例も多く、冬から初春にかけては、海鳥だったユリカモメやウミネコ(ともにカモメ科)が相模川でも見られます。川沿いの散策に野鳥図鑑を持っていくと、楽しみが倍増するかも…。







# フォトピックス

## 昔の船旅しのぶ

紀貫之と土佐日記展

三月一日から市図書館二階展示コーナーで「紀貫之と土佐日記展」が開かれている。この展示会は、市図書館が二月十七日から四回にわたって開いた古典文学講座「土佐日記を読む」にちなみ、紀貫之の肖像や関連資料、土佐日記に關係する図版、写真資料など、三十点あまりを展示しているもの。



郷土資料としても貴重な80周年誌

## 記念誌など発行

海老名小と杉久保小で

海老名小学校(大塚武弘校長、児童数60人)と杉久保小学校(金山恭子校長、児童数80人)で、それぞれ、開校八十周年と開校十



読み物としても楽しめる副読本

周年を記念して、「子どもたちの開校八十周年誌」と社会科学資料集「わたしたちのすきく」を発行し、全校児童に配布した。海老名小学校の記念誌は、元同校校長の高橋武三さんが編集を担当。学校の歴史だけでなく、明治時代の児童の髪型と服装、大正時代の風景なども記録した

貴重な郷土資料となっている。杉久保小学校の副読本は、同校教職員による手づくり。学校の周りの様子や学区内の農家や工場の仕事の紹介のほか、樺地蔵などの史跡の紹介もあり、読み物としても楽しめる。同校では社会科学資料として活用する予定。



図版や写真資料など30点あまりを展示

うが、三月十一日に行われた。この教室は市教育委員会が毎年開いているもので、今年は十八人が参加した。講師の岩崎春江さん(民俗学の専門家)から民具についての説明を受けた。後、本郷の広善寺、考える市民勉強会「夢みて七重の塔」に並べられ、火ばちや火の石、行々などの調査を行った。子供たちにとっては

## 民具調査を体験

親子で一緒に楽しむ教室で

親子で一緒に楽しむながら郷土の歴史を学ぶ「親子のふるさと教室・民具調査を体験しよう」が、三月十一日に行われた。この教室は市教育委員会が毎年開いているもので、今年は十八人が参加した。講師の岩崎春江さん(民俗学の専門家)から民具についての説明を受けた。後、本郷の広善寺、考える市民勉強会「夢みて七重の塔」に並べられ、火ばちや火の石、行々などの調査を行った。子供たちにとっては



広寄さん宅で民具を調べる参加者たち

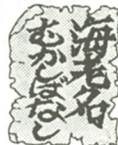
## 夢みて七重の塔

青年会議所の勉強会に65人

三月十三日(社)海老名青年会議所(庄司隆理理事長、会員67人)が主催する「相模国分寺を考える市民勉強会・夢みて七重の塔」が、海老名市商工会館で開催され、六十五人が出席した。同会議所では、海老名のシンボルとして相模国分寺を位置付けており、七重の塔の建設を夢みて、三年ほど前から勉強会を続けている。現在までにウォークラリーや講演会などを重ねてきたが、一般市民の参加を求めたのは今回が初めて。当日は、海老名史跡探勝会会長の玉手英四郎さんを講師に迎え、七重の塔を中心に相模国分寺の歴史について学んだ。



相模国分寺の歴史を熱心に学ぶ



第229話

## おば捨て山

昔、ある所にたいそう意地悪な殿様がいた。領民をまよませた中から同然に思ひ、どんなに肌離れが続いても遠慮会釈もなげ年貢を取り立てた。それはばりではなかった。「お前たちの家には、もう働けない年寄りのごくつぶし(注)がいるだろう。そういう老人がいなくなれば、それだけ口減らしができて暮らしが楽になる。だから年寄りは焼捨山へ捨ててしまえ」といってお触れを出した。村人たちはこのむきにお達してその非情を恨んで嘆き悲しんだが、その命に従うよりかはなかつた。ところがここに一人の孝心深い若者がいた。「自分をかわいがって育ててくれた母を、どうして殺したい山奥などに捨てられようか」と、離れた小屋の中にかくまい、人目を忍んで食事運ぶ。こっそりして面倒を見ていた。さうして面倒を見ていた殿様から意外なお触れがでた。「誰でもない。灰でなつた縄を作って持てこい。持ってきた者は年貢を負けてや」といふものだった。年貢を負けると聞いて村人たちは目の色を変えて思案投げ首。そ



「そんなことわけねえ。その柱を池の中に入れて。少しでも深く沈んだほうが本たべ」と教えるのだった。若者はその方法を殿様に申し上げ、また年貢を引いてもらった。その後、また三度目のお触れが通ってきた。今度は、「持たずに金網の阿弥陀様が祭つてあるが、そのかさ

## 海老名むかしむかし

333-3838

電話で海老名の昔ばなしが聞けます。3月19日～4月1日 第59話 住職の御座を救った重鳥 4月2日～4月16日 第60話 語り師の杖で風を捕える

「竹のすこの台の上に阿弥陀様がすっぽり入る大きさの桶を置いて水いっぱい入れ、その中に阿弥陀様を沈める。そして、こぼれた水を計ればいいさ」と明かした。若者はその方法を殿様に申し上げた。殿様は、はたと膝を打って「お前は三度もも難しい問いによう答えた。だが、これは若いお前一人の智慧ではあるまい。正直に申ししてみよ」と聞いた。すると若者は、「恐れ入りました。実は」と、事の次第を隠さず申し上げた。殿様は、「よくぞ申した。本当に年寄りは国の宝だ。わしが悪かった。早速、年寄りを大切にするよう触れを出そう。村の年貢も軽くしてやろう」と言った。注)ごくつぶし:食べただけで何の役に立たない者。(池田 武治)

## 「海老名むかしむかし」第1～4集有料配布中

各巻500円(4集は600円)A5判、上製本

広報広聴課へ 内線272